

上本町

一歩進んで  
輪になつて



Do small things in a great way

ZENIYA

&  
L I F E

— 最高の普通を —

銭屋マルシェで販売中! 柔らかく包み込む素足のような履き心地、OMAMORIシューズ

ご自由にお取りください

2026  
JUNE

6

VOL.71



ゼニヤの  
キホン

Principle of  
ZENIYA

# 国際都市、古代大阪と芸能の源流

## 「四天王寺」聖霊会」にみる日本

毎年四月二十二日、大阪の四天王

寺の境内は、日常とは切り離された清冽な空気に包まれます。聖徳太子の命日に営まれる「聖霊会」は、その遺徳を偲ぶ法要であると同時に、千四百年にわたり守り継がれた歴史の層を今に伝える行事です。重要無形民俗文化財にも指定され、日本の伝統芸能、とりわけ雅楽の「根本」ともいえる姿を今日に伝えていきます。

四天王寺は推古元年（五九三）、若き聖徳太子によって建立された日本最古の官寺です。太子は仏教とともに大陸文化を積極的に受け入れ、その中核にあった雅楽もこの地に根付かせました。その実務と文化の両面を支えたのが、渡来系氏族の秦河勝です。河勝は大陸から伝わった芸能を日本の風土に合わせて洗練させ、その系譜は後に世阿弥によって「猿楽の祖」と位置づけられ、能や狂言へと展開していきます。秦氏の拠点であった京都・太秦は、後に映画の街として発展しました。こうした流れを見れば、四天王寺の石舞台から現代の映像文化に至るまで、日本の芸能はゆるやかに連なっている

と捉えることもできるでしょう。

聖霊会で奏される雅楽には「左方」と「右方」という二つの系統があります。左方は中国大陸（唐）やインドに由来する「唐楽」、右方は朝鮮半島（高麗・百濟・新羅）や渤海に由来する「高麗楽」です。左方は赤や橙、右方は緑や青の装束をまとい、それぞれ異なる舞を披露します。出自の異なる芸能が、互いの違いを際立たせながら一つの場で調和する姿は、まさに国際都市としての古代大阪のありようを映し出しているかのようです。異質なものが共存し、高め合うことで生まれる豊かな世界観は、現代における多様性を考える上でも示唆に富んでいます。

また、雅楽の伝統は、私たちの日常の言葉にも息づいています。「打ち合わせ」は大鼓で拍子を合わせる所作に由来し、「コツを掴む」は楽器・笙の音階「乞」にちなむとも言われます。この音は特に扱いが難しく、正しく鳴らせることが一人前への関門であったことから、肝要な部分を会得する意味で用いられるようになりました。

聖霊会の舞台となる石舞台の周囲では、夜になると篝火が灯されまします。揺らぐ光の中に浮かび上がる絢爛な装束と、静かに舞う舞人の姿は、時代を遡るかのような感覚を呼び起こします。

大陸の風を受け、日本の土壌で育まれてきたこの芸術が、今も変わらず息づいていること。それは、戦火や災害を越え、祈りとともに伝統を守り続けてきた「天王寺楽所」の人々の営みの積み重ねにほかなりません。四天王寺の聖霊会は、古儀の再現だけにとどまらず、古代の国際感覚を今に伝える「生きた伝統」です。その響きが、これからも絶えることなく、静かに、しかし確かに次代へと受け継がれていくことでしょう。



（文・正木）



ゼニヤの  
ホンキ

Earnest of  
ZENIYA



本気だからこそ伝わる。  
伝えたいから本気になる。  
どちらも大切にしてお届けします。

### Information

《銭屋塾》  
『懐石 辻留』平晴彦氏による  
茶懐石勉強会

日時：  
2026年7月19日(日)、  
20日(月・祝)、21日(火)  
12:00~15:30 (終了予定)  
会場：  
銭屋サロン  
(銭屋本舗本館4階)



四季と  
器の美を楽しむ  
ひととき



## 本質に触れる、茶懐石の学び

銭屋塾が大切に育んできた講座のひとつ、裏千家の懐石料理をあずかる『懐石 辻留』平晴彦氏をお迎えして開催する茶懐石勉強会です。

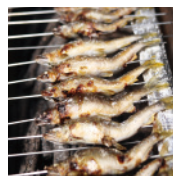
本講座は単なる体験ではなく、茶懐石という文化の本質に触れ、理解を深めていくための学びの場です。

旬の食材を生かし、素材の持ち味を丁寧に取り出したお料理。その一碗一品には、季節、設え、もてなしの心が静かに息づいています。お茶事の流れや背景を紐解きながら、作法を軸に、その意味を自らの中に落とし込んでいきます。表面的な知識にとどまらず、積み重ねることで見えてくる本質に触れる時間です。

### 人と空気がつくる、 学びの場

平先生は穏やかなお人柄で、場の空気をやわらかく和ませてくださいます。その中で、参加される皆様がいきいきとした表情で学びを深め、この時間を楽しみにしてください。この時間は、私たちにとっても何よりの喜びです。一方で、この講座をお預かりする責任の重さも常に感じています。毎回緊張感を持ちながら、より良い場をお届けできるよう丁寧に向き合っています。

また、平先生のお話に耳を傾けな



がら、通常は見学することのできない水屋の動きや設えを間近で見ることが出来る点も、この講座ならではの魅力です。普段は触れることのできない領域に目を向けられる、貴重で特別な機会となっています。

銭屋塾が大切にしているのは、その場限りではない、本質に触れる学び。この講座

は、その想いを静かに体現する取り組みのひとつです。限られた機会

会だからこそ、一回一回を大切に、心に残る学びの時間となれば幸いです。



(文・宮田)

本気で選んだヒト・モノ・コト



北欧で愛される伝統的な木製底と天然皮革のシンプルな履き物。ウッドクロック。木のソールと革のやさしい履き心地は、足に馴染みながら長く愛用できるのが魅力です。

会場ではレディース・メンズともにさまざまなデザインを試着できるほか、ご購入はもちろん、「自分の足に合う一足を作りたい」という方に向けたオーダーにも開催いたします。さらに今回は、初の試みとして、制作過程で生まれる革の端

材を活かした手縫いサコッシュ作りワークショップも実施。使用するのはウッドクロックと同じ上質な革で、靴とお揃いの素材感をお楽しみいただけます。

新しい季節に向けて、長く付き合える一足と出会ってみませんか。

(文・津田)



## 自分にぴったりの一足と出会う夏



《イベント》  
北欧の靴 ウッドクロック展 vol.4

日時：2026年6月13日(土) & 14日(日) 11:30~17:00  
場所：錢屋ギャラリー

詳細はコチラ！



## 二人だからこそ、 生まれる響き



guitar:愛川聡

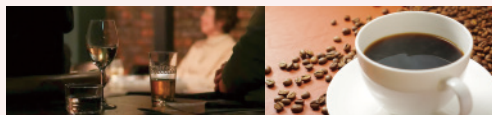


piano:ばくよんせ

《ZENIYA LIVE》  
愛川聡 × ばくよんせ  
～響きあう、ふたりの時間～

日時：2026年6月24日(水)  
19:00~20:45 (開場 18:30)  
※途中15分休憩がございます  
場所：錢屋ギャラリー

詳細はコチラ！



ギター・愛川聡さん、ピアノ・ばくよんせさんにによるデュオライブを開催。ジャズやブラジル音楽を軸にしたオリジナル楽曲など、自在に行き交う、しなやかで

奥行きあるステージをお届けします。二人の感性が響き合い、その場ならではの空気の中で紡がれる一夜。ぜひご堪能ください。

(文・下田)



## 大切な服を、もう一度



大切にしているのに着る機会が減ってしまったお洋服はありませんか。丈が合わない、少し着にくい…そんなお悩みのある洋服も、お直しで今の自分に合う一着へと生まれ変わります。思い出もそのままに、もう一度楽しめるかたちに。ぜひお気軽にお持ちください。

(文・津田)

《イベント》  
美希さんの洋服お直し相談会

日時：2026年6月2日(火) & 3日(水) 11:30~17:00  
場所：錢屋ギャラリー

詳細はコチラ！





## 夏の装いは、帽子から



毎年人気の田中帽子店の麦わら帽子が、今年も届きます。埼玉春日部市で明治13年に創業した老舗が、職人の手しごとで丁寧につくる帽子たち。軽やかで涼しく、毎日かぶりたくなる心地よさです。すべてご試着いただけますので、ぜひお気に入りのひとつを見つけていらしてください。(文・下田)



《POPOP STORE》  
田中帽子店

日時：2026年6月26日(金)~7月9日(木)  
11:30~17:30  
※6/29(月) & 7/6(月)はお休み  
場所：銭屋ギャラリー



ページをめくるたび、  
どこか遠くへ連れていってくれる

4月のテーマは  
「自由」でした!



あなたにとつての「旅」を感じた一冊を、ぜひご紹介ください。まだ見ぬ土地への憧れ、冒険、あるいは心の変化を描いた内面の旅まで…。小説、漫画、エッセイ、ジャンルは不問です。うまく言葉でできなくても大丈夫。ゆったりとした時間の中で気持ちをかち合いましょう。

(文・小山)

《イベント》

銭屋本舗本館 本の虫クラブ 6月

日時：2026年6月27日(土) 11:00~12:30  
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ! /



## 世界にひとつ、

## 自分だけの眼鏡をつくるワークショップ



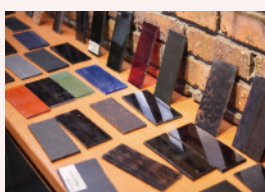
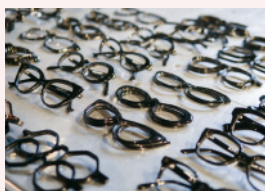
詳細はコチラ! /



《イベント》

“なりたい自分”になれる眼鏡づくり  
& オーダー相談会

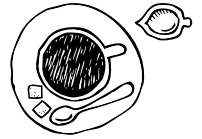
日時：2026年6月19日(金)~21日(日)  
11:30~18:30  
場所：銭屋ギャラリー



神戸発・ビスポーク眼鏡の専門店『めがね舎ストライク』さんと、自分だけの眼鏡をつくるワークショップ&プロにじっくり相談できるオーダー会を開催します。ワークショップでは当日好きな眼鏡の形とカラーを選び、1枚の板から糸ノコギリやヤスリで削り出します。自分の手で作るからこそ生まれる、特別な愛着。サングラスや度入りレンズにも対応可能です。

オーダー会では、お客様の理想の印象に合わせて丁寧にヒアリング。「どんな印象になりたいですか?」知的に、柔らかく、个性的に…。ストライクさんが大切にしているのは、その人が思い描く「なりたい姿」です。「どんな眼鏡が似合うのかわからない」「まずは話だけ聞いてみたい」そんな方も大歓迎。新しい自分に出会えるめがねを見つけませんか? (文・小山)





ちょっとした時間、  
ちゃんとした美味しさを

湿気を忘れる、初夏の一杯  
「サマーブレンド」



Summer Blend

あじさいの花が少しずつ色づき始め、湿気とともに梅雨の訪れを感じる季節になってきました。じめつとした湿気の多いこの時期に、さわやかな気分をもたらしてくれる夏季限定のアイスコーヒー『サマーブレンド』はいかがですか。

柑橘系の酸味が特徴です。香り高く、ストローを使わずに麦茶のようにごくごくと直接飲んでいただく、鼻から抜ける華やかな香りが一気に広がります。すっきりと飲みたい方にピッタリの一杯です。

これからますます暑さが増していくこの時期に、毎年人気の期間限定コーヒー。ぜひ一度ストローを使わずにお楽しみください。

(文・八尾田)



サマーブレンド  
¥700(税込)



お客様から「これ本当に便利なの!」と逆にスタッフがおススメされた『シンプルジンジャーシロップ』。その名の通り、有機生姜と砂糖のみで作られています。この商品をつくるユヌターブルさんは、安心・安全な食材を厳選しつつ、ただ「有機であること」に縛られず、まず「美味しいか」を追求し、様々な商品を生み出しています。



豚の生姜焼き

Discover ZENIYA  
— 銭屋再発見 —

銭屋マルシェの商品を  
食べてみた!

シンプル  
ジンジャーシロップ



私はこの商品を使って『豚の生姜焼き』を作ってみました。実家を出てからほぼ毎晩ごはんを作っていますが、家で料理をしていると(如何に簡単においしく作れるか)が肝だと感じます。このシロップを使えばあとは醤油を入れて炒めるだけ。今までは生姜を入れすぎたり、甘すぎたり、調節しているうちにどんな味が濃くなり…。しかしこのシロップは辛すぎず、甘すぎず、この絶妙なバランス感はこの料理にも使えそう…!とキッチンで感動しました。

普段の生活をちょっと変える、そんなモノが揃った銭屋カフェの一角『銭屋マルシェ』。ぜひ覗いてみてください。(文・瀧内)

『ザ・ニュー・ブリード』

貧困や環境破壊などの問題解決のために事業を行う新時代の社会起業家たちの挑戦を追ったドキュメンタリー。

原題：The New Breed / 製作国：アメリカ / 製作年：2020年 / 時間：80分 / 制作：ステイ・ゴールド・スタジオズ



本作が魅力的なのは、「ビジネス利益のためだけのもの」というイメージをやわらかく覆しながら、

それぞれのやり方で社会問題に向き合う若者たちの起業を追うドキュメンタリー。途上国の女性に仕事や教育の機会を届けるアパレル事業や、靴下を1足買うごとにもう1足を必要な人へ届ける仕組み、海に捨てられたプラスチックをスケートボードやサンングラスへと生まれ変わらせる取り組みなど、様々な壁にぶつかりながらも前に進もうとする等身大の挑戦が描かれています。

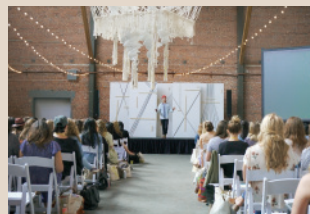


**自分の仕事は自分でつくる**  
#過去で未来を決めない

観終わったあと、「自分にも何かできるかもしれない」と思わせられる作品です。難しく考えすぎず、肩ひじ張らずに、元気を出したい、自分もなにかやってみてほしい、ぜひ気軽に観に来てください！(文・小山)



ら、社会課題の解決と事業の継続を両立しようとするリアルな姿を見せてくれるところ。正解のない問いに向き合い、自ら考え、1歩を踏み出していく若い起業家たちの姿に、見る側も自然とパワーをもらえます。



「私にとつての幸せとは何だろう」——そんなことを考えながら、今回の映画を鑑賞しました。作品は、日常の中にあるささやかな幸せに、そつと目を向けさせてくれます。皆さまは、どんな瞬間に幸せを感じますか。私自身は、春の穏やかな陽気の中、家族と庭で手作りサンドイッチを囲んだひとときが心に残っています。家族みんなが笑顔で過ごせる時間は、何よりの宝物だと感じました。上映後のフリートークでも、「健康でいられること」や「人とつながり、愛があることが幸せ」といった声が聞かれました。一方で、忙しさの中でそうした幸せを見逃がしてしまうこともあるようです。だからこそ、身近にある小さな幸せに気づき、大切にしていきたいですね。(文・津田)



- チケット代  
大人：1,800円  
学生：1,000円 ※学生証が必要です
- お問い合わせ  
銭屋本舗 06-6772-1245

ようこそ銭屋シネマへ。ここは映画館ではない空間。シネマコンプレックスでは流さない“ちょっと特別な映画”を、コーヒー片手にゆっくりお楽しみください。

ご予約・作品情報は  
[コチラ](#)



地球のウラガワのこと「知らない」ままじゃもったいない。無関係な世界など無いのだから。映画との出会いは、今あなたが見えている景色を少し変えてくれるかもしれない。そして新しい自分に出会えるかもしれない。



2026.4.26  
『happy』  
—幸せを探すあなたへ—



6/9(火)

①11:30-13:30 ②18:30-20:30

## 北欧ピクニック風 ちょっぴり優雅な紅茶時間

講師／平井葉子

参加費／7,500円(試食あり)

北欧の「夏至祭」気分で心ほどけるひとときを。ハーブに触れるミニワークとお話、フィンランドの優しいスープ、スモークサーモンやハーブなどのオープンサンド、家庭的なベリーのデザート、爽やかなドリンクや美味しい紅茶など、本講座限定メニューをピクニック気分で楽しみましょう。日常から離れて、ちょっぴり優雅で丁寧なひとときをご一緒に♪



Culture & Life

6/12(金)

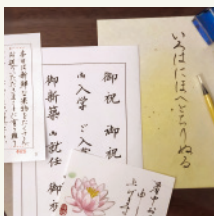
11:00-12:30

## 大人の美文字レッスン

講師／紅秋

参加費／6,000円(銭屋カフェミニスイーツセット付)

月に一度、文字と向き合うひとときを。心がはずみ、日々が潤う美文字を書いてみませんか？



Culture & Life

6/5(金)

10:30-13:30

## 刺繍講座

講師／古田マイ

参加費／6,500円(紅茶付き)

初夏のレッスンでは、刺繍好きさんなら一度は憧れる、アルファベットのサンプラーを制作します。A～Zまで丁寧に刺していくサンプラーは、きっと自分だけの宝物になるはずです。

Culture & Life

6/12(金)

午前の部11:00-12:00

午後の部13:00-14:00

## 美姿声講座

講師／横山紀江

参加費／初回体験2,000円

2回目以降3,000円

姿勢と呼吸を整えるだけで、声も表情も若々しく。プロによる指導で、フェイスラインを引き締め、あなた本来の美しい声と呼び覚めます。声にコンプレックスがある方、印象を明るくしたい方におすすめのレッスンです。

Culture & Life

6/9(火)

11:00-14:00

## 発酵おうちごはん事始め

講師／中川奈央

参加費／7,000円(試食あり)

食は一生付き合っていく大切なもの。手軽にいろいろ手に入る時代ですが、健康と美味しさの両方を満たすものは意外と多くありません。この講座では、季節の食材に触れながら、作ること・食べることを楽しんで学びます。

Cooking

6/14(日)

①10:30-12:30

②14:00-16:00

## 初夏の パーソナルカラー 診断講座

講師／琴見ゆり

参加費／5,000円

「似合うコスメが知りたい」「自分をより美しく見せる色は？」そんなお悩みに。色布を使い、お一人ずつ似合う色を診断。パーソナルカラーを知り、新たな魅力を発見してみましよう。

Culture & Life

特別講座

6/11(木)

12:00-14:00

## 発酵講座

こだわり塩で仕込む梅干し作り

&4種と梅シロップ試飲

講師／畑中伸洋

参加費／7,800円(試食・お持ち帰りあり)

南高梅とミネラルたっぷり塩釜の塩を使った、自家製梅干し作りです。梅の下処理・下漬けはもちろん赤紫蘇の下処理方法について学びます。保存料などは一切使わず、「南高梅・こだわりの塩・赤紫蘇」のみで仕込みます。



Cooking

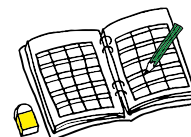


ZENIYA

# 銭屋塾

2026.6/3~6/28

## レッスン スケジュール



銭屋塾では、料理・文化・ものづくり・健康などに関する様々な講座を開催しております。集い、学び、体験することの素晴らしさを再発見してみたいか

がでしょうか。その他にも講座がございます。最新情報は銭屋塾Webサイトでご案内しております。



銭屋塾

6/3(水)

11:00-14:00

〈季節の手仕事〉

## 野菜ソムリエの 旬野菜講座

講師／野口知恵

参加費／6,500円(試食・お持ち帰りあり)

6月はらっきょうの季節です。全国生産量1位の鳥取県の砂丘らっきょうで、毎年ご好評いただいている甘酢漬けを作ります。生らっきょうが出回る期間はとても短いです。畑から直送された鳥取砂丘らっきょうを使い、バリバリ食感の甘酢漬けに仕上げるコツや、この時期にしか楽しめないらっきょうの食べ方もご紹介させていただきます。



Cooking

6/8(月)・6/22(月)

Exercise

19:30-20:30

## 踊る整体®ベリーダンス

講師/Emi

参加費/3,500円(初回体験2,000円) / 月謝  
コース2回6,300円)

踊る整体としてのベリーダンス。それは、体の奥に溜まった緊張をやさしくほぐし、心を穏やかに整えていく時間。流れるような動きと心地よいリズム



が、内側から本来の美しさを呼び覚まし、心にのしかかっていた重荷や、体に残るストレスをそっと解き放ってくれます。

6/4(木)・6/6(土)

Exercise

6/11(木)・6/13(土)

6/25(木)・6/27(土)

木19:00-20:30 / 土10:30-11:50

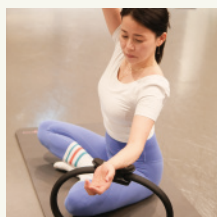
## コアポスチャー トレーニング

夜(木)/昼(土)クラス

講師/るみ

参加費/4,400円(月謝コース2回7,800円、  
3回10,500円、4回12,000円)

大人の女性におすすめの姿勢改善レッスンです。ご自身の身体の歪みを理解し、日常生活の中でも正しいポジションを意識



して過ごすことで、少しずつ骨の向きが整っていきます。骨の向きが整うと、自然と使うべき筋肉が目覚め、気がつけば若い頃以上のスタイルアップも期待できます。

6/17(水)・6/28(日)

Exercise

10:30-12:00

## エクササイズ& ウォーキング

講師/亀田智実

参加費/3,300円(月謝コース2回6,000円)  
※『輪っかタオル』は初回無料貸出。ご購入の場合は1,000円

姿勢を変えれば、毎日が変わる! 普段の姿勢を見直すことで印象アップ、腰痛などの関節痛も軽減。身体はラクに、心は前向きに! 『量より質』を大切に、ただ歩くだけではなく、正しい姿勢で代謝率アップを一緒に目指しましょう。

6/23(火)

Culture & Life

10:30-11:30

## 健康ボイストレーニング

講師/辻本華鈴

参加費/初回体験2,000円  
2回目以降3,000円

ボイストレーニングは、認知症予防や嚥下機能の向上に効果的です。元気に声を出せば、脳の血流を促し、記憶力や集中力も鍛えられます。どの年代の方も声を出して楽しく身体を動かして明るい毎日を過ごしていきましょう。

6/25(木)

Cooking

10:00-14:00

## パン講座

講師/福島健治

参加費/7,000円(焼き立てパンランチ・紅茶・お持ち帰りあり)

大阪天満橋にある大人気のブーランジェリー『Boulangerie FUKUSHIMA』。

オーナーシェフによる人気のパンレッスンです。テーマは『夏のパン』。1つの生地から全く違う3種類のパンを作ります。パンの世界の楽しさを体験してみませんか?



6/3(水)・6/8(月)

Exercise

6/22(月)

NEW

11:00-12:00

## ヨガレッスン

~心と身体のメンテナンス~

講師/MIKA

参加費/2,500円(初回体験1,500円)

毎日のストレスや運動不足によって生じる、心と身体の不調をやさしく整える新しい講座です。ゆったりとした呼吸に合わせて、無理なく身体を動かしながらリセットしていきます。身体が硬い方や体力に自信のない方でも安心してご参加いただけます。ご自身のペースで、心地よくリラックスしながらお過ごしください。



6/16(火)

Cooking

11:00-14:00

## 四季のごはん

講師/小林咲子

参加費/6,500円(試食あり)

日本の年中行事には、季節の節目を大切に作る知恵と、家族の健康を願う思いが込められています。本講座では、行事の由来をわかりやすく学びながら、ご家庭でも無理なく作れる行事食をご紹介します。6月のテーマは「父の日」。日頃の感謝を込めて、健康を願う行事食を楽しみます。ゴボウハンバーグをはじめとした、身体にやさしい健康メニューを提案します。



来をわかりやすく学びながら、ご家庭でも無理なく作れる行事食をご紹介します。6月のテーマは「父の日」。日頃の感謝を込めて、健康を願う行事食を楽しみます。ゴボウハンバーグをはじめとした、身体にやさしい健康メニューを提案します。

6/18(木)

Culture & Life

13:00-15:00

## かぎ編み講座

講師/能勢マユミ

参加費/6,000円

編みやすく発色のよいリリアン状のコットンヤーンハマナカコットン2本どりで斜めツイスト模様のバッグを作ります。糸



は当日お好きな組み合わせをお選びください。完成参考サイズ:幅約22.5cm x 深さ約15.5cm

6/23(火)

Cooking

午前の部10:30-13:00

午後の部14:00-16:30

## フランス菓子講座

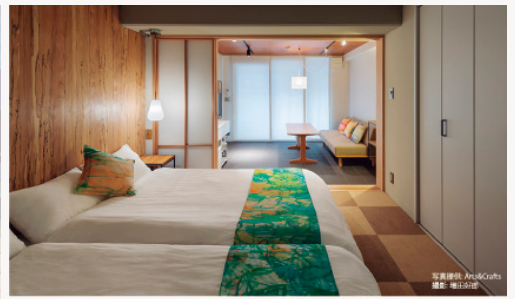
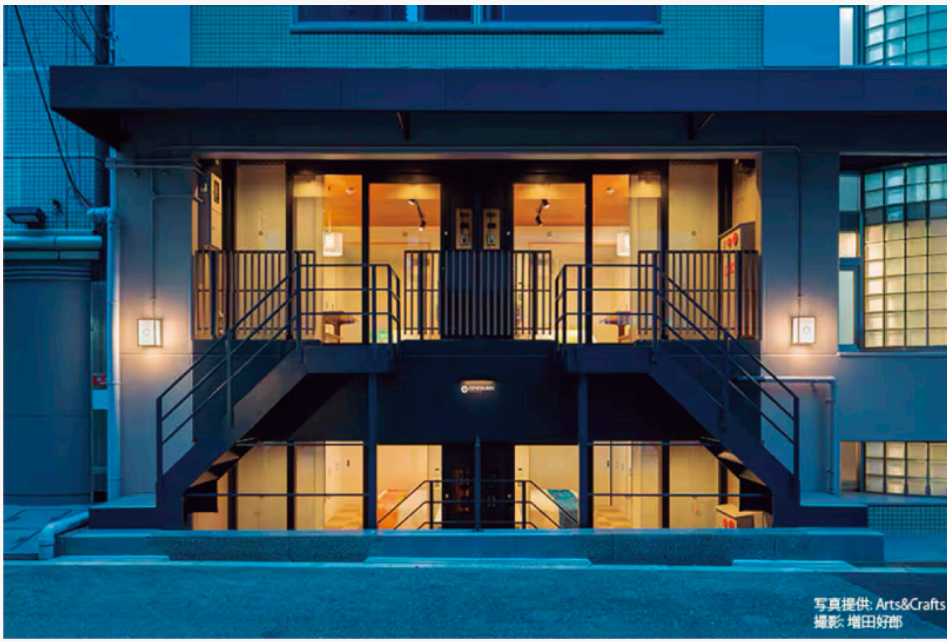
講師/石澤真依子

参加費/7,800円(試食・お持ち帰りあり)

パリから来たお菓子講座。厳選した上質な材料を使い、必ず失敗することなく、初心者でもお菓子が作れるよう



になります。6月はフランスの伝統食『キッシュ』を2種類作成。最も有名なロレーヌ風(ベーコン&チーズ)と、人気のプロヴァンサル風(夏野菜たっぷり)の2種類を作ります。作って楽しい、そしてお持たせにもぴったり。憧れの極厚キッシュを焼きますよ!



写真提供: Arts&Crafts  
撮影: 増田好郎

露天風呂付きのお部屋もございます

写真提供: Arts&Crafts  
撮影: 増田好郎

写真提供: Arts&Crafts  
撮影: 増田好郎



# ZENIYA INN

UEHOMMACHI

おうちのように寛げる ~ 銭屋の民泊 ~

### 所在地

大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町  
14-14 銭屋本舗西館1F&2F

### アクセス

近鉄大阪線・奈良線、大阪上本町駅より徒歩5分  
大阪メトロ谷町線・千日前線、谷町九丁目駅より徒歩10分



詳細はこちら

ソファ・テレビ・キッチン・ベッド…

ご自宅のように寛げる空間で、

大切な人と集まったり、仕事をしたり、

日常のようで日常でない時間を過ごしませんか？

個人使用のパーティーから、企業の面接、弾き語りライブ、  
作品の展示会など…用途に合わせて様々なお部屋をお選びいただけます。



うえほんまち銭屋ホール/最大200席



銭屋サロン/24席



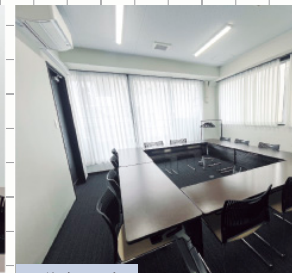
銭屋ギャラリー/20席



うえほんまち銭屋ホール/追加料金で寄席セットもございます



セミナー室/24席



研修室/12席



会議室/8席



面談室/4席

銭屋本舗の

レンタルスペース

### 所在地

大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町  
14-6 銭屋本舗本館・南館

### アクセス

近鉄大阪線・奈良線、大阪上本町駅より徒歩5分  
大阪メトロ谷町線・千日前線、谷町九丁目駅より徒歩10分

### お問い合わせ

☎ 06-6772-1245 (株) 銭屋本舗  
✉ rental@zeniyahompo.com



ご相談、空き状況など  
お気軽にお問い合わせください  
2026年6月1日より  
一部価格改訂いたします

俳句に親しみ、  
言葉を磨く



第116回 2026年4月11日

錢屋句会

兼題 踏青、竹の秋、晩春（他、自由題2句）

行く春を追ひ抜くジェットfoilかな

山縣忍

先生評 海の上を高速で走るジェットfoil。その船が、春が過ぎ去っていかないように追い抜いていくという…二重にひねりを効かせた句です。

げんげ田に蹴るには大きすぎる石

谿口蹴月

先生評 なんともない句のようで何故かシニール。紫雲英畑に大きな石が花の中から突き出ているのです。邪魔な石を蹴り出したのですが、蹴るには大きすぎるというのです。滑稽感もあふれている一句になりました。

兎にレシピ遺し母逝く竹の秋

林のり子

先生評 何かの病気で、亡くなる前に子供にレシピを残していくのです。竹の秋の季語で親竹の寂しさと、もうすぐ生まれる筈の生命の対比がよく分かります。この句は竹の秋の季語の斡旋が良いですね。

桜東風返信こないまま終はる

篠さとみ

先生評 桜東風の季語で、菅原道真の一首を思い出します。上手く季語を使って、返信の来ない寂しさを表しています。  
\*東風吹かば句ひおこせよ梅の花 主なしとて春な忘れそ 菅原道真

桃の花闇を発酵させてをり

原和人

鑑賞 桃の花の明るい色が暗い中でもひときわ目立っています。まるで、その花が翹のように闇を発酵させているように感じました。季語を替えて「榎の花」にすると少し怪しい感じが出てきます。

季語のあれこれ

講師 原和人

【「夏」を表現する季語】

夏は、立夏から立秋の前日まで。陰暦の初夏・仲夏・晩夏をまとめた九十日間です。これを九夏と呼びます

「夏」の季語の傍題として、朱夏・炎帝があります

●炎帝（三夏）

炎帝は夏を司る古代中国の神の名。また、火を司る神でもあります。ご参考までに秋は白帝、冬は玄帝、春は青帝・東帝、と呼ばれます。

●朱夏（三夏）

朱夏の朱は五行説に定められ夏の色。秋は白秋、冬は玄冬、春は青春です。

夏真昼死は半眼に人を見る

飯田蛇笏

算術の少年しのび泣けり夏

夏西東三鬼

駆けだしてゆきし子夏の句ひかな

黒川悦子

イベント レポート  
Event Report

さくら咲いて、  
笑顔も咲いた！  
しあわせ時間

《イベント》  
3/31

錢屋食堂の夜 ～さくらSAKE会～



みきさんが露地栽培で育てた野菜を使ったお料理は、素材の力強さとやさしさが感じられ、お酒との相性も抜群。ひめさんがその場で点てるお抹茶も振る舞われ、お酒を飲まないお客様にもお楽しみいただきました。会場は桜が咲くようにぱつと明るい笑顔に包まれ、ほろ酔いで頬を赤らめながら会話を楽しむ姿も。お花見気分です。皆さま思い思いにお食事を楽しまれておりました。そして、次回の季節を味わう錢屋食堂は、7月7日（火）に決定！七夕の日に夏野菜を楽しむ会としてお届けします。

（文・小山）

# 銭屋物語

銭屋本舗がお届けするモノやコト。その背景にある大切な思いを伝えたい。

## 147年目の、夏支度

田中帽子店

いまでは特別な日や旅先で選ばれることの多い麦わら帽子。けれど大正から昭和にかけては、街を歩く多くの人々が身につける、夏の人気アイテムでした。男性の正装として親しまれ、洋装のスーツにはもちろん、和装にも自然になじみ、夏の外出には欠かせない存在だったそう。やがて女性たちの間にも帽子のおしゃれが広がり、麦わら帽子は夏を彩る装いの一部となっていきました。



※掲載写真は、当時の資料をもとにAIで制作したイメージです。

そんな日本の麦わら帽子文化を長く支えてきたのが、埼玉県春日部市です。古利根川沿いの肥沃な土地で米や麦の生産が盛んだった春日部では、農閑期の副業として始まった麦わら帽子づくり

が発展し、やがて『帽都』と呼ばれる一大産地となりました。

明治13年、この地で創業したのが田中帽子店。以来140年以上にわたり、時代に寄り添いながら帽子を作り続けています。

田中帽子店の麦わら帽子には、長く愛されてきた理由があります。天然素材ならではの軽やかさと涼やかさに加え、日本人の頭の形に合わせたつくりもそのひとつです。頭を上から見ると、欧米人は卵型、日本人は

丸型に近いとされ、海外製では隙間ができたり、こめかみが痛くなったりすることも。田中帽子店では、創業当時から日本人の頭に合う木型を使い続けているため、自然に頭になじみ、長時間かぶっても負担が少ない名品です。素材を見極め、形を整え、丁寧に仕上げる手しごとからは、大量生産にはないやわらかな表情と確かな品質が生まれます。

背景に物語があり、作り手の想いが宿る「本物」の品。長い歴史の中で磨かれてきた技術。手間を惜しまないものづくり。使うほどに良さが伝わるモノ。田中帽子店の帽子には、銭屋本舗が大切にしている価値観が重なります。

かつて夏の装いを彩っていた帽子を、もう一度。この夏、自分らしいひとつを見つけてみませんか。(文・下田)



### Information

《POPUP STORE》  
田中帽子店

日時：  
6月26日(金)～7月9日(木)  
11:30～17:30  
※6月29日(月) & 7月6日(月)は  
お休み  
会場：銭屋ギャラリー



▼イベントの詳細は  
こちらから



## メンタルも体調も体重も日々ブレる。

体調が悪いと自覚している日はもちろん運動のパフォーマンスも下がりますが、自覚が無くてもなんだかうまく体が操れなかったり(筋トレ中に体の軸がぶれるなど)、すぐに疲れてしまったりすることがあります。それは知らないうちにストレスや、身体の疲れがたまっていて、頭と身体の連携がうまく取れない日なのだと思います。うんどう部に定期的に通っているとそんな日がある事にも気づきました。その時は無理せず、ストレッチをよくして、ぐっすり寝ることに勤めます。定期的に運動していると、自分の些細な体調の変化に気づけることも良いところです。(文・前田)



スタッフ  
フリートーク

## 初夏の香り

株式会社サン・ロウ 西野公規

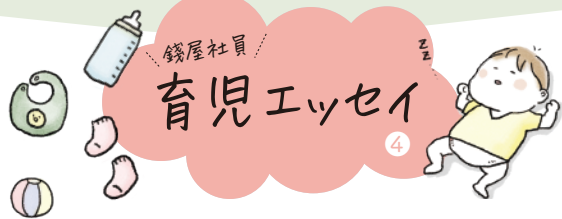


ベランダでクチナシを育て始めてから、早いもので五年以上の月日が流れました。もともと街路樹として植えられているクチナシの芳醇な香りが大好きで、自宅でもこの香りを楽しみたいと思いい、育て始めたのがきっかけです。毎年、梅雨入りから初夏にかけて、純白の美しい花が姿を見

せてくれます。初めて花が咲いた年は、わずか一つか二つの開花でしたが、あの時のすぐく嬉しかった気持ちは今でも鮮明に覚えています。開花時期が近くと、日に日に膨らむ蕾の数を確認するのが日課となり、朝晩の楽しみになっています。花が咲いているのを見つけたら、その場に漂う香りを心ゆくまで



楽しんでいきます。日々の水やりや害虫対策、そして真冬の寒さ対策など、手入れに苦労することも多いですが、これからもこの大切な一鉢を大事に育てていきたいと思っています。今年ももうすぐ花が咲く頃なので、今から楽しみになりません。



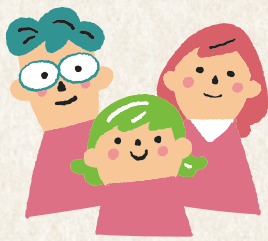
## 歩く速度、見える景色



わが家の休日定番コースとなりつつある河川公園。息子の身長をゆうに超えるコデマリが満開になっていた。藤棚の下に椅子を持ってきて、のんびりと風を感じているおじさま。トランペット、フ



ルート、クラリネットの練習をしている学生さん。小さなテントをはって、ドリンク片手に愛犬とピクニックをしているご夫婦。ボール遊びや日向ぼっこをしているご家族。息子と歩くようになってから、こうした風景が目に残るようになった。立ち止まることが増え、歩く速度が少しゆっくりになったからだと思う。急がなくてもいい時間の中に、こんなにもたくさんの小さな幸せがあったのかと、気付かされる日々。(文・合田)



## 子どもと先生の関係改善のため、親ができるサポート

子どもの話を聞いて、実際に先生



## 雨あがりの虹

Vol. 64

監修：正木大貴【博士(医学)】

教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろある毎日でも、雨上がりには虹が見えますように！



ココロ  
コミュ

## 子どもが小学校の先生と合わない！親はどうすればいい？

③

小学生は、学校での時間の大部分を先生とともに過ごします。そのため、先生との相性は子どもの学校生活に大きな影響を与えるとさえ言えます。もし子どもと先生との関係がスムーズでないとしたら、どうしたらよいでしょうか。3回目は、子どもと先生の関係改善のために親ができるサポートをご紹介します。

との関係がスムーズにいつていない場合、親は関係改善のために何をすべきでしょうか。

### 子どもの話を聞く

#### 聞き方のポイント

- 「先生とは合わないな」と思ったのはなぜ？どんなことがあったの？」と事実を確認
- 事実確認後、「そんなことがあったんだね。その時、どんな気持ちだった？」と、子どもの気持ちを聞き、「それは悲しかったね、いやだったね」と感情を受け止める
- 「先生は、なぜそうしたと思う？」と、先生の視点に立って考えさせると、避けた対応

#### 避けた対応

- 子どもの話をすべて鵜呑みにして判断する
- 「先生が悪い」と決めつけ、批判する
- 「先生も大変なんだから、我慢し

なさい」と一方的に諭す

子どもの話を聞く際は、子どもを応援する姿勢を示しながらも、客観的な立場を保つことが重要です。子どもの話を鵜呑みにせず、先生の立場にも立って考えてみましょう。

## 先生と建設的な対話の機会をもつ

子どもの話を聞いた上で、先生にも問題があると感じた、改めてもらいたい点があるといった場合は、先生に面談を申し入れるとよいでしょう。

#### 面談前の準備

- 子どもが困っている点を整理し、具体的な出来事や状況についてメモ
- 「こうしてほしい」という要望をはっきりさせる
- 自分なりの改善案を考えておく

#### 面談時に意識すること

- 「お互いにより関係を築くことが目的」という、前向きな姿勢で臨む
- 客観的な事実を基に、感情的にならず冷静に話し合う
- 強い言葉を使うのを避け、謙虚さをもって話す
- 先生の指導方針や意見もしっかり確認

話し方で意識したいのは、感情的にならず、冷静に要望を伝えること

です。また、謙虚な姿勢で臨むことも忘れずに。なお、当人と話して改善が見込めなさそうな場合は、学年主任の先生や校長先生などへの相談も検討しましょう。

## ママ友に聞いてみる

同じクラスのママ友に、子どもと先生との関係について聞いてみるのもよいでしょう。他の子どもたちはどうのように先生と接しているのか、先生の指導方針についてどう感じているのかなど、参考になる情報が得られるかもしれません。

## 継続的な

## サポート体制を作る

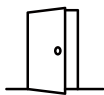
- 連絡帳やアプリなどを活用した情報共有（月に1、2回程度）
- 年2回程度の個人面談以外に、必要に応じて面談をお願いする
- 授業参観や保護者会など、学校行事への積極的な参加
- 継続的なサポートを行うために、学校との連携を密にすることも効果的です。ただし、度を越えた頻度で連絡すると先生に敬遠されますから、節度を守りましょう。

次号では、親が先生との良好な関係を維持するためのポイントをご紹介します。

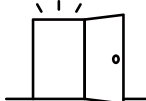
私たちの  
価値観

# ゼニヤの ウチ

INSIDE  
of ZENIYA



工夫を重ねる経験は、確かな自信となり、人との絆を深め、さらなる機会を



若者たちが幹事の役を譲り合い、最後は罰ゲームのようにジャンケンで決める場面を目にしました。責任を避け、目立って優等生のようにみられては、とためらうのでしょうか。教室の最前列を避ける心理にも通じているように感じます。

## 【 #見えない扉を開く 】

手間や責任を引き受けることは、一見すると「損」に思えるのかも知れませんが、しかしそれは、未知の領域や次の段階へと進む入口でもあります。指示を待つだけでは見えない世界が、引き受けた瞬間から広がる。困難の中で工夫を重ねる経験は、確かな自信となり、人との絆を深め、さらなる機会を

(文・正木)

ZENIYA  
HOMPO



取りまく  
環境

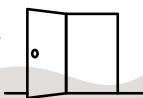
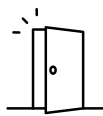
# ゼニヤの ソト

OUTSIDE  
of ZENIYA

大人にも  
子どもにも、  
懐の深いまち



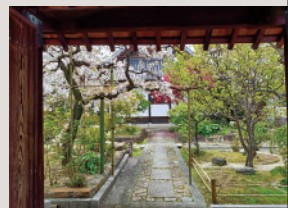
上本町近辺に住み始めて、約5年。保育園に通う子どもと、いろいろな場所を散策するのが楽しいです。四天王寺界隈にはお寺が多くあり、桜や椿など、季節の花々が咲く見事な庭が見られます。お寺を回る街歩きイベント



呼び込む力へと変わっていくでしょう。この構図は、若者に限った話ではありません。私たち年長者もまた、いつの間にか無難さを賢明さと取り換え、遠慮を美德と解釈して、手を挙げる機会を見送ってはいないでしょうか。

飛び躍る機会は、誰かが用意してくれるものではなく、引き受けた者の前にだけ現れる「見えない扉」なのだと思えます。気づかなければ、ただ通り過ぎていく。飛躍も破綻もないままに。その前に立ったと気づいたとき、一步を踏み出せるかどうか。年齢を問わず、私たち一人ひとりの姿勢が試されているように思います。

(文・安田)



や、境内で人形劇や縁日をやっていたりもして、すごくおもしろい。街を上げて、地域交流や情操教育に力を入れているのだなど感じます。

また、外食とお酒が大好きな私にとっても嬉しいのが、子連れ歓迎の美味しい居酒屋さんがたくさんあること。お酒の出る場所に子どもを連れていくのはやや気が引けてしまうのですが、お店の方もお客さんも温かく迎えてくださいます。

ファミリーレストランも好きですが、それ以外にも選択肢が数多くあるという環境に、気持ちを救われています。

洗練と、昔ながらのあたたかさが同居した雰囲気魅力的なこの街。これからも興味を持って関わっていききたいです。



銭屋カフェー 06-6770-5770

zeniya\_cafe fb.me/zeniyacafe



企画・制作・発行

株式会社銭屋本舗

06-6772-1241

大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6

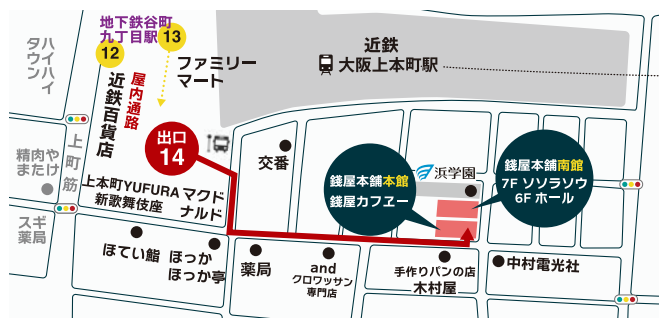
https://zeniyahompo.com/



バック  
ナンバーは  
こちら



zeniya\_hompo fb.me/zeniyahompo





錢屋本舗本館と共通の価値観で繋がる心の近所、ZENIYA's ネイバーさん。今回は、錢屋塾で『コアポスチャートレーニング講座』を担当されている、るみ先生をご紹介します。



ZENIYA'S  
**ネイバーさん**

心の距離のご近所さん



## 骨からはじまる 身体づくり

錢屋塾  
コアポスチャートレーニング講座講師  
南 留美先生



骨の配列を整え、自然な美しさを引き出す『コアポスチャートレーニング講座』。2017年の開講以来、年齢や運動経験を問わず、幅広い方が参加されています。

講座で大切にしているのは、「本来の骨格の美しさを引き出すこと」。マットの上で行う低負荷の筋力トレーニングやほぐし、ストレッチを、呼吸をコントロールしながら丁寧に行います。

「骨の配列を整えて動くことで、力のかかり方や神経の感覚が本来の状態へと戻り、正しい筋肉が使われるようになります」と、るみ先生。まずは自分の体の歪みやクセに気づくことが、美しい姿勢への第一歩だといいます。

日常生活の中で少しずつ体の使い方を意識していくことも大切です。「意識を続けることで、体はきちんと変わっていきます」。間違った体の使い方が減ることで、自然とケガをしにくい体づくりにもつながっていきます。



るみ先生ご自身も、かつては「痩せていればいい」と考え、有酸素運動を中心としたトレーニングに取り組んでいた時期がありました。しかし次第に、目指したいのは、くびれるところはなく、出るところは出る、メリハリのある体だと気づいたといいます。

錢屋塾のレッスンはツールも充実しており、るみ先生が一人ひとりに目を配り、動作のクセやエラーを細かく調整していくため、安心して受けられる環境が整っています。

「体の使い方は、小さい頃から学ぶ機会が少ないんです。ただ痩せるだけでなく、メリハリのある体を目指したい方や、自分の体の個性を活かしたい方におすすめしたいですね」。

自分の体と向き合うことから、変化は始まります。るみ先生とともに、ご自身の体と丁寧に向き合う時間を始めてみませんか。

(文・津田)



共通の価値観で繋がる心の距離のご近所さん。見つめ直した価値観と共に、人と暮らしをご紹介します。